



## ◆ Surface × 教育における親和性。



### 本物の書き心地を追求した Surface ペン

授業中はタッチ操作や、ペンを使うことで、よりインタラクティブな授業を実現できます。例えば、Word や PowerPoint、OneNote などから共有される生徒のレポートやプレゼンテーション、アイデアに対して、ペンで改善ポイントやアドバイスを直接画面に記入し、フィードバックすることができます。Surface ペンはユーザーが加える細かい筆圧や傾きまで検知するように作られているので、手書きと同じ感覚で使うことができます。

### ノート PC とタブレットのメリットをひとつに

校務ではノート PC として、教務ではタブレットとして。2 in 1 タイプの Surface は、その時々用途に合わせてスタイルを切り替えて活用できます。校務に求められる高い性能や画面の大きさ、教務に求められる軽さやタッチ機能を備えた 2 in 1 だから、1 台だけですべてのことを実現できます



### 校務に適した大画面ディスプレイ

画面サイズは長時間業務を行う際の作業効率に深く関わります。大画面の Surface Laptop Studio や Surface Laptop は、外部モニターにつながなくても、効率的に作業を行うことが可能です。Word や Excel などのファイルを縦に広く表示できる 3 : 2 の画面アスペクト比や、高解像度 PixelSense™ ディスプレイが搭載された高精細な画面は、資料作成など長時間作業の効率化をサポートします。

## ◆ 教育機関に選ばれる PC、それが Surface。

大学や社会でも多く使われている Windows

国内法人 PC 市場における Windows OS のシェア

95%

出典：「国内パソコン稼働台数の現状と予測」  
(株式会社 MM 総研、2020 年 7 月)

社会で求められる  
スキル第 3 位

©DC Study Skills Whitepaper 2018 2/1

- 1 ロットおよび文書によるコミュニケーション能力
- 2 緻密性
- 3 Microsoft Office

### ● Surface は公立高校での販売台数シェア No. 1

Surface は教育機関の学びのデバイスとして、多くの教育委員会や学校から選ばれています。ICT 市場専門のリサーチ企業である MM 総研が実施した「都道府県立高校における端末配備状況調査」によると、公立高校では Surface が最も多く導入されています。

### ● ビジネス標準のプラットフォームを教育で活用

高校の ICT 教育が、そのまま社会で活用できるスキルにつながる大切です。ビジネスで多く利用されている Windows や Office アプリケーション、それらを最大限生かせるデバイスである Surface を組み合わせた活用は、Microsoft だから実現できる理想的な学びの環境です。